

コロナ対策補正に755億円

関連事業者への一時金予算化



山中たい子



江尻 かな

大井川知事2期目はじめてとなる県議会が9月30日に開会し、コロナ対策の補正予算や条例改正などの議案が提出されました。補正予算は総額769億円あまりで、うちコロナ対策は755億6千万円です。日本共産党県議団が要望していた関連事業者への支援一時金も、26億7400万円盛り込まれました。(右参照)

知事は、本会議の所信表明で「選挙では『いばらきの底力』を活かした改革路線の継続を訴えた。産業の競争力強化などにより県の活力を高め、生み出された力によって、医療や福祉、防災など、県民の安心安全につながる生活基盤の充実を図る」との考えを示しました。

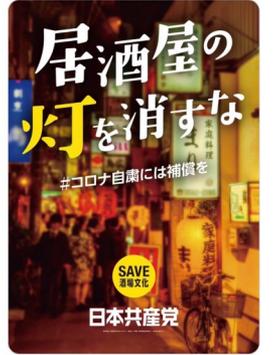
● **飲食店**は、9月30日までの営業時間短縮に対し、これまで通り「協力金」が支給されます。申請期限は11月30日まで延長。振り込みは申請日から40日程度。

問合せ窓口 TEL：029-301-5393 (平日9時～17時)

● **飲食店以外の事業所**は、「支援一時金」が支給されます。8月から9月どちらかの売り上げが前年(もしくは前々年)より30%以上減少した事業所に、20万円から最大500万円を支給。年間売上高が3千万円未満は20万円。3千万～1億円未満は30万～90万円。1億～5億円未満は100万～400万円。5億円以上は500万円。

申請開始は10月末予定。国の月次支援金を受けている事業所も申請可能です。

問合せ窓口 TEL：029-301-5558 (平日9時～17時)



補正予算と主な内容

予算額 (円)

新型コロナウイルス感染症医療提供体制の充実 ▼病床確保(集中治療室、高度治療室、一般病床) ▼宿泊療養施設(民間ホテル借り上げ 7施設) ▼臨時医療施設(2施設・61ベッド)	278.1億
ワクチン接種体制の強化 ▼職域接種支援、個別接種促進 ▼副反応コールセンターの拡充 ▼集団接種医療従事者派遣	34.4億
PCR検査(行政検査の外部委託) 濃厚接触者への検査、福祉施設への緊急検査等	34.9億
営業時短要請協力金(飲食店・大規模集客施設等)	362.8億
関連事業者支援一時金(飲食店以外)	26.7億
県立中央病院、こども病院のコロナ医療機器整備	3.8億
大洗水族館、県民文化センターコロナ感染予防対策	6200万
看護師等修学資金の貸与枠の拡充(学生271人)	3300万
県立学校給食中止に伴う食材費の補てん	600万
栽培漁業センターでのマサバ養殖設備整備	8600万
つくば国際会議場大ホール映像設備のデジタル化	5700万
予備費	10億
茨城中央工業団地への企業進出に伴う周辺道路整備	4.5億
緊急対応が必要な橋梁補修、公営住宅の修繕工事	9.7億

江尻かな一般質問 10/12午後2時～

【質問予定項目】

- 命と暮らしを守るための知事の政治姿勢
 - ・コロナ病床確保と自宅療養者対策
 - ・米農家の経営支援と農業担い手確保の拡充
 - ・気候危機打開に向けたCO2削減の取組
 - ・東海第2原発の再稼働問題
のうせきずいえき
 - ・脳脊髄液減少症患者への医療提供と支援(裏面参照)
- 特別支援学校設置基準の公布と県の対応
- えん罪布川事件国賠裁判高裁判決(裏面参照)

議会日程予定

9/30(木)	本会議開会(知事議案説明)
10/5(火) ～12(火)	本会議(代表・一般質問) 12日午後2時～江尻一般質問
10/14(木) ～15(金)	常任委員会 山中県議(防災環境産業) 江尻県議(保健福祉医療)
10/20(水)	予算特別委員会(江尻県議)
10/21(木)	変革期をリードする新時代の茨城づくり 調査特別委員会(山中県議)
10/25(月)	本会議閉会(討論・採決)

▼議会傍聴の際はマスクを着用ください。本会議と予算特別委員会は、県議会ホームページからネット中継を視聴できます。

